

ダイソー「Bluetoothスピーカー」改造資料

1. 改造するダイソー「Bluetoothスピーカー」の入手

2023年に改造したのですが、もうダイソーでは取り扱っていないようです。もう今から改造することはできませんが改造方法は他のスピーカーでもあまり変わらないので参考にしてもらえれば良いと思います。



当時はモノラルが500円。その後ステレオの製品が1,000円で販売されていました。500円の製品の方が内部にスペースもあって改造もやりやすかったと思います。

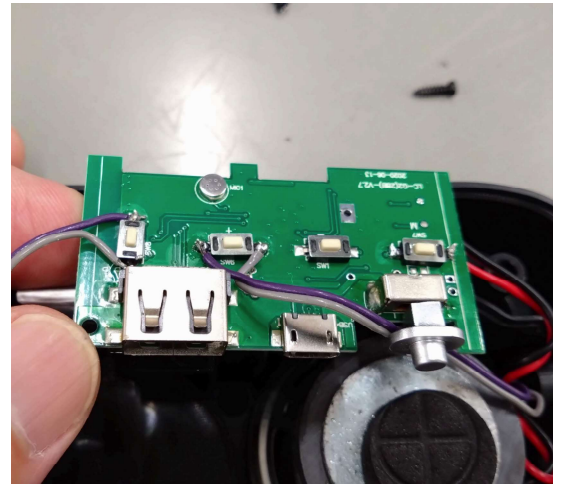
2. 本体の分解

まずはスピーカーの前面のパネルを尖った工具などで慎重に外していきました。ここははまっているだけなので簡単に外れました。そうすると分解のために外すビスが4カ所見えてきますので精密ドライバー等で外してください。



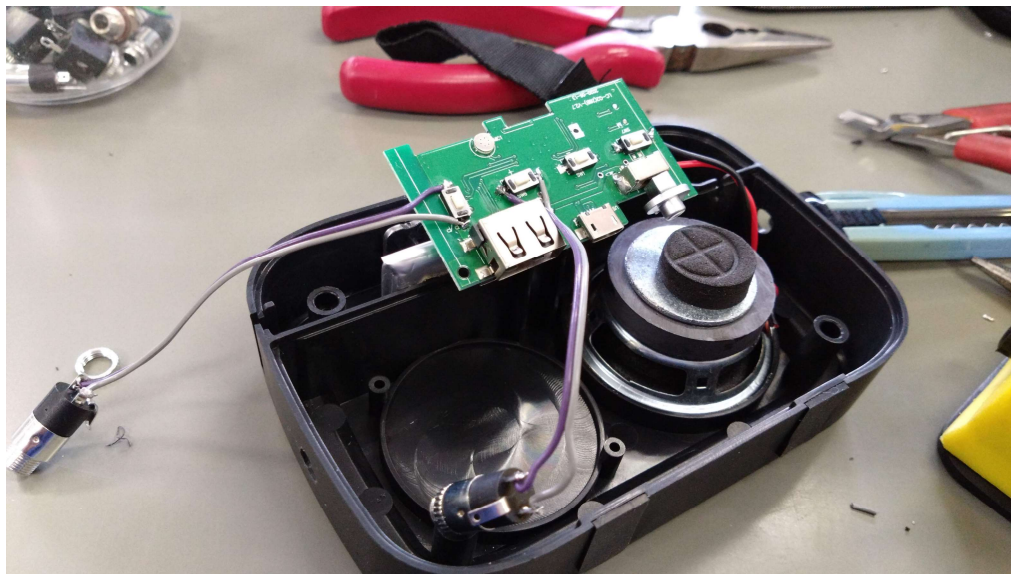
3. 基盤の取り出しと配線部の確認

本体が開けられると基板がすぐに現れます。基板は差し込んであるだけなので手前に引くと取り出しができます。箇所あるスイッチ部分を確認して1番左が「再生」、左から2番目が「送り」のスイッチになっています。今回外部スイッチに接続したいのはその2箇所なので外部スイッチを繋ぐための配線コードを接続します。



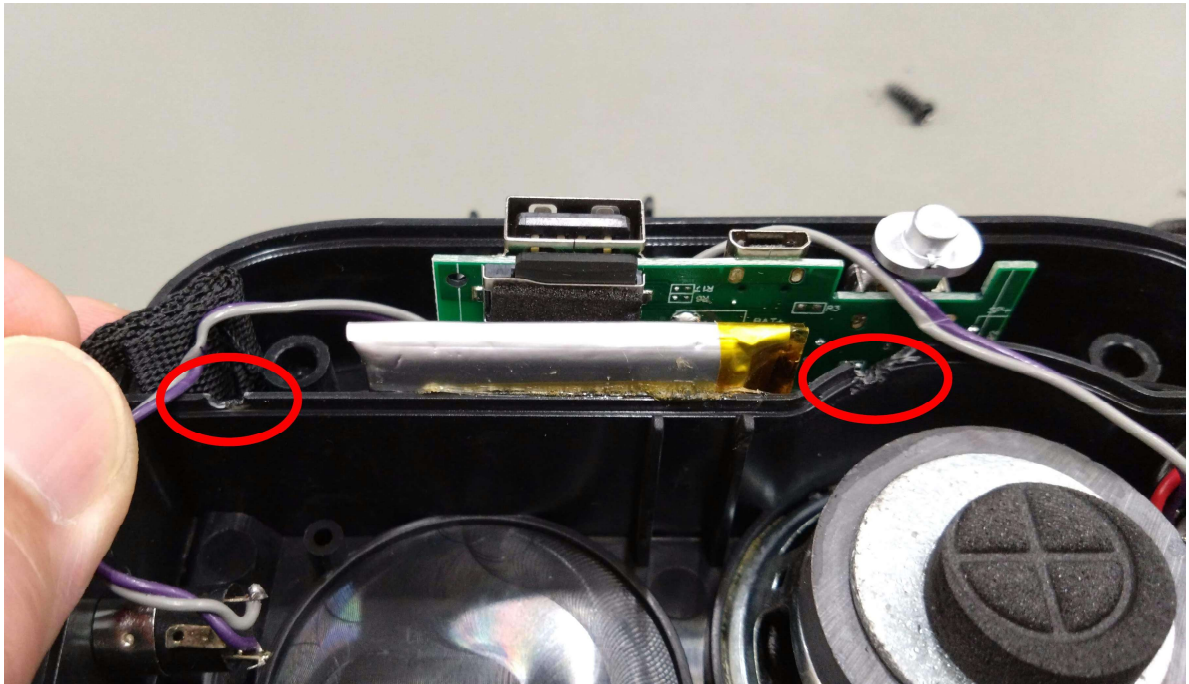
4. 「再生」と「送り」のジャックの取り付け

基板に配線ケーブルをうまく半田付けすることができたらそのコードにジャックを取り付けます。ジャックを取り付けたい場所にドリルで6mm程度の穴を2カ所開けておきます。その穴に内側からジャックを取り付けて、外側からナットを締めて固定します。この固定はしっかりやらないとナットが緩んで外れてしまうことが多いので注意してください。



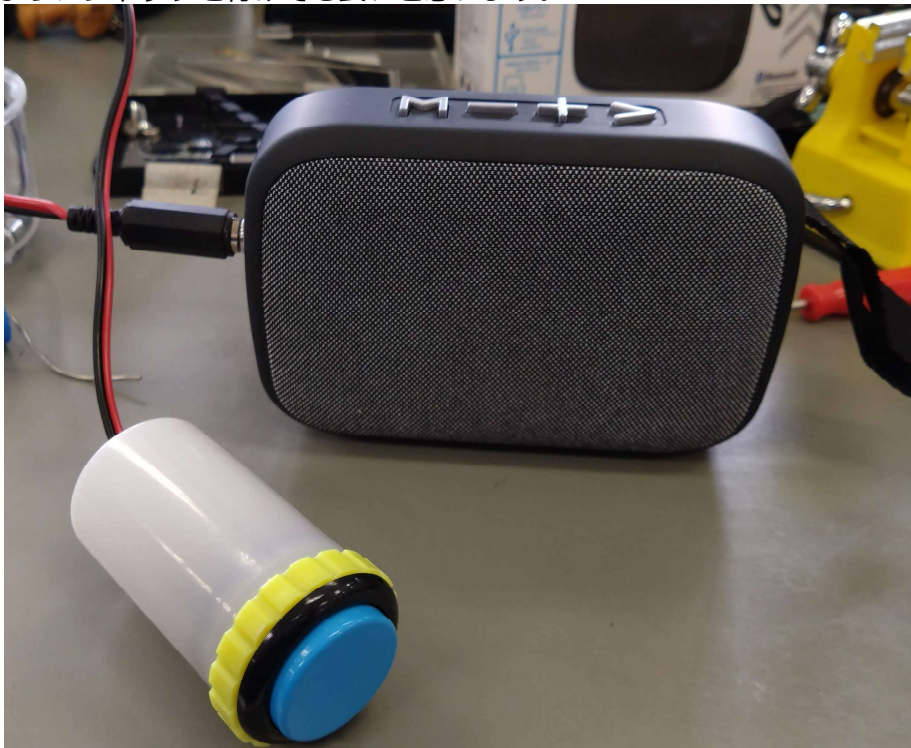
5. 内部の配線コードのスペースを空けます

このまま組み上げてしまうと配線コードがケースに挟まれて断線してしまいますので、配線コードが通るスペースを空けます。ニッパやラジオペンチ、カッター等で配線コードが通る隙間をあけてください。



6. 元通り組み上げて完成です

今回は左右にジャックを取り付けましたが、どちらが「再生」で「送り」がわからなくなってしまうのでシール等を貼ってわかるようにしておくと思えます。また、他のボタンも外部スイッチで操作できるようにジャックを付けても良いと思えます。



注：材料費はダイソー「Bluetoothスピーカー」本体、ジャック2個で800円程度でした。
半田、配線ケーブル等は別途必要です。

道具はニッパ、ラジオペンチ、ドリル、半田ごてなどが必要です。